

2023 年度第 8 回執行理事会議事録

日程：2024 年 2 月 17 日（土）13:00-15:30【WEB 会議】

出席：岡田 誠，杉田律子，星 博幸，中澤 努，緒方信一，尾上哲治，加藤猛士，狩野彰宏，亀高正男，小宮 剛，坂口有人，高嶋礼詩，辻森 樹，松田達生，矢部 淳，山口飛鳥，天野一男（ジオパーク支援委員会委員長）

監事：山本正司，岩部良子

欠席：内尾（保坂）優子，内野隆之

事務局 澤木

*定足数（過半数：10）に対し，執行理事 16 名の出席

*前回 23-7 議事録案について本執行理事会にて承認された。

報告事項

1. 全体的報告

- ・ 第 15 回地理学連携機構，地理関連学会連合，人文・経済地理関連学会協議会の合同総会（3/18 13 時から 14 時 30 分 於青山学院大学）の開催案内（ハイブリッド開催）があった。岡田会長 Web 出席予定。

2. 運営財政部会（亀高・加藤）

1) 総務委員会

<共催・後援依頼，他団体の募集，連絡等>

- ・ 蒲郡市生命の海科学館主催より，第 14 回 地球惑星フォトコンテスト入賞作品展（地質学会共催；2023/12/2-2024/3/3）の会期延長の依頼があり，承諾した。2024/4/7 まで延長。
- ・ 糸魚川ジオパーク協議会より，ジオパーク巡回展「地球時間の旅」への後援申請があり，承諾した。2024/3/2～2026/3/31 まで，全国のジオパーク拠点施設及び博物館（全 30 会場程度）を巡回予定。

<会員>

1. 今月の入会者：4 名（2024 年度からの入会）

正会員シニア（1 名）喜内敏夫

正会員学生（3 名：2 年パック（1 名），3 年パック（2 名））四宮七瀬，福島優希，岸 直子

2. 今月の退会者：1 名

正会員一般（1 名）岡野公希

3. 今月の逝去者：1 名

正会員シニア（1 名）杉山 明（逝去日：2024 年 1 月 9 日）

4. 2024 年 1 月末会員数

賛助：31，名誉：34，ジュニア会員：4，正会員：3204（一般 2151，シニア 840，学生 213）合計 3273（昨年比-29）

<会計>

特になし

<その他>

会員システムへのPW再発行件数から、1000人余の会員が新しいシステムにログインできていると推定される。年会費の支払や学術大会参加登録が会員システム内で対応できればアクセスが増える可能性がある。会員ページの掲載情報を充実させるなど、会員システムへのアクセスを増やす方策について検討を進める。会員システムのボタンやフォントが小さく視認性が良くないため、業者に改善を依頼する。

3. 広報部会（内尾・松田）

1) 広報委員会（内尾）

- ・ フォトコンテストが1/31で締切となった。応募総数：205点（昨年比-153）（うち、一般部門145、大学・大学院部門45、中学・高校部門15）。二次審査2/19を予定。

4. 学術研究部会（辻森・尾上・高嶋・山口）

1) 行事委員会（高嶋・山口）

- ・ 2024山形大会（高嶋）：巡検案内書原稿は全8コースのうち4コースが投稿済み。地震関連のシンポジウムは、講演予定者全員から承諾を得た。シンポジウムに関連したトピックセッションについても世話人等の検討・依頼を進める。
- ・ 2025熊本大会（高嶋）：日程は関係国際学会との調整の結果、9/14（日）-16（火）に決定。全9コースの巡検案が提示された。各コースの具体的内容について検討していただく。
- ・ ショートコース（山口）：2/25開催「海底鉱物資源」は参加者追加募集中。次回以降は微化石、年代測定をテーマに準備中。

2) 専門部会連絡委員会（尾上）

特になし

3) 国際交流委員会（辻森・岡田）

- ・ IGC2024の3rd circularのEast Sea（東海）表記が一部修正されていることを確認した。会員に向けた簡潔な会長コメントを学会HP（会員ページ）に掲載する。

4) 地質標準化委員会（内野）

特になし

5. 編集出版部会（狩野・小宮）

1) 地質学雑誌編集委員会（小宮）

(1) 編集状況報告（2024年2月15日現在）

- ・ 2024年投稿論文：11（昨年比+5）[内訳] 論説4（和文4）、報告2（和文1、英文1）、フォト1（和文1）、巡検案内書4
- ・ 査読中：25、受理済み：3、入稿・校正中：6、130巻公開済み2件（33ページ）

(2) その他

- ・ 科学技術振興機構(JST)より「J-STAGE中長期戦略（改定）」に関する意見募集があり、メルマガで会員に向けて意見募集をおこなった。いくつかの意見が寄せられ、取りまとめて回答した。画像PDFのテキスト化、検索機能の向上を求めた。

2) Island Arc編集委員会（狩野）

(1) 編集状況報告

- ・ Vol. 31 完成. 論文 34 編, その他 2 編. うち 6 篇がオープンアクセス. 2023 年投稿数計 55 編. 2024 年投稿数 8 編. 近年の受理比率は 2/3 程度. IF は 2022-2021 年は 0.80 であった.
- ・ 日本人査読者には査読依頼を断らず引き受けてほしいこと, および査読期間を守ってほしいことを理事会等で依頼する.

3) 企画出版委員会 (松田)

特になし

6. 社会貢献部会 (坂口・矢部・内野)

1) 地学教育委員会 (坂口)

- ・ 今年度の大学入学共通テストに対する意見書を取りまとめ中.

2) 地質技術者教育委員会 (坂口)

- ・ 第 4 回 JABEE シンポジウム「大学縮小期に社会の要求にどう答えるか」進捗状況: 3/3 開催予定. 参加講演要旨 PDF を学会 HP で公開した. 申込受付中 (2/26 締切).
- ・ 2022 年度地質系若手人材動向調査結果をニュース 1 月号に掲載した. 20-22 年の 3 年間のデータを掲載. 現在, 地質系大学入学実績は, 例年 700 名前後. 人口減少においてもこの人数は維持していきたい.

3) 生涯教育委員会 (矢部)

- ・ ニュース誌連載記事の記事分担を進めている. 2 月号は陸前高田市立博物館・熊谷氏.
- ・ 文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課より, 令和 6 年度第 65 回科学技術週間 (4/15-21) における事業の登録依頼があった. 例年通り, 地質の日関連のイベント等を登録する予定.

4) 地震火山地質こどもサマースクール (星)

- ・ イベント「宍倉先生と江の島稚児ヶ淵とサムエルコッキング苑を観察してもっと海と山のひみつを発見しよう」を 3/30 午前に藤沢市江の島周辺で開催予定. 現在, 参加者募集中. 募集対象は 2023 年 8 月に実施した地震火山地質こどもサマースクール in 平塚に応募した, または応募する意志のあった児童生徒と保護者.

5) 地質の日 (矢部)

- ・ 街中ジオ散歩: 下見を 1/28 に麻布台付近で実施し, コース等について検討した. 広報等への協力をいただくため, 港区立郷土歴史館, みなと科学館に協力を打診中. 日程は, 5/19 (日) 10-13 時を予定.
- ・ 地質の日オンライン一般講演会: 5/12 (日) 午前に実施予定. 講師は宍倉正展氏 (産総研), ト部厚志氏 (新潟大). 能登半島地震関係の最新情報を紹介いただく予定. 会長・副会長には出席をお願いしたい.
- ・ 地質の日事業推進委員会 (外部委員会): メール会議を行い, 今年度の事業方針について協議した. 「地質の日」ポスターを博物館等に配布して啓発していきたい.

7. その他執行理事会の下に設置される委員会及び組織

1) 利益相反マネジメント委員会 (中澤)

特になし

2) 若手育成事業検討 WG (内野)

- ・ 2024 年度研究奨励金の申請受付中 (2/29 締切). 現在のところ, 2 名より申請があった.

3) 表彰制度検討WG (中澤)

特になし

8. 理事会の下に設置される委員会

1) ジオパーク支援委員会 (矢部)

- ・ 「大地と人の物語 ～地質学で読み解く日本の伝承～ (仮)」出版企画提案 (→審議事項へ)

2) 地学オリンピック支援委員会 (坂口)

特になし

3) 支部長連絡会議 (杉田)

特になし

4) 地質災害委員会 (松田)

- ・ 学会HPの「令和6年能登半島地震の関連情報」は現在も更新中。国交省ほか本格的な調査は雪解け後と考えられる。各方面からの情報を随時掲載していく。

5) 名誉会員推薦委員会 (星)

- ・ 2/9に候補者の推薦を締め切った。2/16に推薦委員会(第一回)を開催し、推薦候補者の選考を開始した。3月執行理事会で推薦候補者を報告予定。

6) 各賞選考委員会 (中澤)

- ・ 選考中。

7) ジェンダー・ダイバーシティ委員会 (辻森)

特になし

8) 連携事業委員会 (中澤)

特になし

9) 法務委員会 (中澤)

特になし

10) 若手活動運営委員会 (桑野)

- ・ 山形大会の若手交流会を9/7(土)16～19時に山形テルサ(地質情報展, 市民講演会等の会場)で開催予定。会場使用などについて産総研(情報展), LOCと調整済み。

9. 研究委員会

1) 南極地質研究委員会 (委員長 大和田正明)

特になし

2) 法地質学研究委員会 (委員長 川村紀子; 杉田)

特になし

10. その他

1) 選挙管理委員会 (代理中澤)

- ・ 2/14委員会開催。正副会長意向調査の開票を行った。結果は学会HP, ニュース誌で公開。会員システムログイン数(約1000名)に対し, 回答数は約3割(300件余)。全会員数に対しては約1割の回答。
- ・ 理事選挙は2/21(水)10時～3/11(月)17時が投票期間。

審議事項

1. 「大地と人の物語 ～地質学で読み解く日本の伝承～(仮)」出版企画提案(ジオパーク支援委員会:天野)
オンラインシンポジウム「ジオパーク地域に伝わる伝承と地質学：古代からの自然観を今に活かす」(2023/1/28 開催)の内容をもとに、創元社から書籍の出版提案があった。「日本地質学会編」とし、オールカラーA5, 160 ページ以内, 3000 部を想定。印税は 50%を地質学会に寄付をお願いする。委員長(野村律夫会員)をむ 5 名程度で委員会を編成予定。コラム著者は今後自薦他薦を踏まえて決定予定。出版は 2025 年 4 月前後を希望。自然科学を基本とした内容で査読を行い、読者は中高校生レベルを想定。
今後は企画出版委員会(担当松田理事)も交えて検討を進める。これら一連の提案内容は、通常は 4 月の理事会審議となるが、上程時期を早めることについて執行理事会にて検討する。
2. 2024 年度山田科学振興財団研究援助候補者推薦
2 名の会員から推薦依頼があり、内容を審議し、学会推薦として推薦することとした。
3. 能登半島地震に対する本学会の対応について(星)
 - ・ 山形大会での地震関連シンポ、セッション等の準備状況：トピックセッションは、石山達也会員(東京大)と山崎新太郎会員(京都大)を世話人に依頼しての開催を検討中である。
 - ・ 特集号または書籍の出版について：中期的な計画を持って、関係研究者等にこの構想について情報提供することも含めて引き続き検討を進める。
4. 巡検案内書、地質学雑誌特集号の掲載に関する提案(高嶋)
 - ・ 学会 HP から過去の巡検案内書と特集号を J-STAGE にリンクさせて、閲覧しやすいように事務局にて整備を進めている。なお、J-STAGE では 2024 年 3 月にバーチャル特集号の表示機能を新規リリース予定。それも活用して整備を進める。
 - ・ 地質学論集は、国立国会図書館デジタルコレクションで大半が WEB(pdf)公開になっているが、一部は刊行当時の冊子販売の都合等によりデジタル化されていないものがあり、それらはデジタルコレクション上で閲覧できない。貴重な文献資料であるため、国会図書館へ欠号分のデジタル化および公開について問い合わせを行う。なお、J-STAGE は、現在発刊中もしくは創刊予定の逐次刊行物が公開対象となるため、刊行を終了した地質学論集は J-STAGE 上で公開することができない。
 - ・ なお、J-STAGE で公開中の過去の地質学雑誌について、J-STAGE 事業立上げの際に J-STAGE 側の判断で、原著論文以外の記事(講演要旨、雑報、追悼文等々)が公開対象から外れており、閲覧できない頁(記事)がある。また折込図や図版も漏れている。これらの補完作業について今後検討する必要がある。
5. 2026 年度学術大会
中部支部で開催校を検討した結果、金沢大学での開催が提案された。窓口は森下知晃会員。大学の会場使用料も確認した上で最終決定する。

監事コメント

(岩部監事) 意向調査延期の情報は、2700 名近くの会員にメール送信しているが、電子的なアクセスができない会員についてはどのように対応しているのか。そのような会員は、立候補者リストや立候補抱負についての選挙の情報を得ることができないのではないかと。機会の公平性が必ずしも確保できていないとも考えられる。次回以降の選挙ではこの点についても情報の公平開示も含めて検討を頂きたい。

【事務局より回答】例年同様ニュース誌，メルマガ，学会 HP を利用して選挙の広報をおこなった．メールアドレスの登録がなく，ニュース誌も送付していない会員等に対しては，個別にハガキで選挙案内を送付した．電子投票ができない場合は，事務局にその旨申し出ていただくよう広報したが，申し出はなかった．

【執行理事会より回答】電子的なアクセスができない会員も含めた情報の公平開示の重要性とその実現について今後も検討していきたい．

（山本監事）選挙システムについてさらに使いやすいように改善いただきたい．能登半島の災害対応については，特集号，一般向け書籍は地元や一般市民が望んでいる情報でもあると思う．引き続き議論を深めて実現に向けて進めて頂きたい．また，~~個人的にも大変ご指導を頂いた，杉山 明会員の本年 1 月のご逝去に心から哀悼を申し上げます。~~

以上

2024 年 3 月 16 日

一般社団法人日本地質学会

会長（代表理事）岡田 誠

署名人 執行理事 中澤 努